



自分の花を咲かせよう



受け継がれるべきこと

加茂谷中学校生徒会役員が改選され、新メンバーでの活動を前に、旧生徒会役員から様々なことが引き継がれています。毎朝、生徒会役員の元気な「おはようございます」のあいさつが、町に響きます。その後、掲げられた国旗と校旗が加茂谷の強い風にはためき、1日が始まります。

校舎のあちこちで見られる笑顔。1年生から3年生までいっしょに元気よく走りまわる合同体育。真剣なまなざしで学習に取り組む教室での姿。さまざまな集会で語られる思い。その中に、受け継がれるべきことがあります。現3年生の姿は頼もしく、1・2年生にとってあこがれの存在なのではないでしょうか。3年生は卒業式に歌う歌をソギョンさんの「僕らまた」に決めたそうです。歌詞の中に「何がそんなにおかしかったのかな♪一生で一番笑ったんじゃないかな♪」というフレーズがありますが、廊下の向こうから3年生の笑い声がよく聞こえてきます。一日一日と卒業の日が近づいてきますが、今という時間を大切に、ポジティブに生活していきましょう。

新生徒会役員

会長	町田晋太郎
副会長	湯浅 亮太
副会長	澤田 彩音
総務	坂本 凌一
総務	阿瀬川泰伸
総務	町田 結梨

3月7日の卒業式にむけて、1・2年生の歌声も響きはじめました。
♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪



旅立ちの日に
作詞…小嶋登・作曲…坂本浩美

白い光の中に 山なみは萌えて
遙かな空の果てまでも 君は飛び立つ
限りなく青い空に 心ふるわせ
自由を駆ける鳥よ 振り返ることもせず

勇気を翼にこめて 希望の風のにのり
このひろい大空に 夢をたくして

懐かしい友の声 ふとよみがえる
意味もないやさしいに 泣いたあのとき
心かよったうれしさに 抱き合った日よ
みんなすぎたけれど 思い出強く抱いて

勇気を翼にこめて 希望の風のにのり
このひろい大空に 夢をたくして

いま 別れのとき
飛び立とう 未来信じて
弾む若い力 信じて
このひろい 大空に



『アンパンマンとしあわせの木』

だれかが願い事をしたり、夢をえがいたりすると、それがしあわせの木に宿る。願いを宿した葉っぱは、黄色や赤に変わる。1年に1度、かなえ星がこの夢や願いを集めに来る。しあわせの木は1本じゃない。何百年も生きてきた木はしあわせの木。」という話があります。

加茂谷中学校の生徒や職員も、さまざまな願いや夢を持っています。具体的になりたい職業や、住みたい場所など、さまざまな願いを宿した葉っぱが、しあわせの木に集まっています。葉っぱに宿る願いや夢をいくつか紹介します。夢や願いをかなえるためには、やろうと思ったことをやるしかありません。できるかできないか考えるより、まず、やってみましょう。

自分も他の人も笑顔になれる仕事につくことです。
心身ともに健康であること。
人に信頼されるような人になることです。笑顔がたえない生活をすごしたいです。
努力が報われる人生でありますように。
人のために行動できる人になりたい。
何かを守れるかっこいい人に。
どれだけ悪いことも、そのもののいいところだと発想を変えて考えられる人。
心から笑っていられますように。
健康でいられますように。
テストで奇跡がおこせますように。
みんなが幸せと思える社会になりますように。
自分の「好き」を自分の「強み」に変えられるようになりたい。
ここにいるみんなと一生一緒にいられますように。
世界の幸せ 世の中に幸せがいっぱいになりますように。
卒業してもこのメンバーみんなとまた会えますように。

みんな
寒い寒いと
言ってるのが
何だか
ほかほか
してくるね
どうして
こんなに
俺たちだけが
ほかほか
してくるかね
待ってるからだよ
希望があるからだよ
そうだね
まったくそうだね
坂村真民
「だんほほのうた」

